

第 6 2 回

Yamanashi Security Service Association

令和 8 年度定時総会開催

(一社)山梨県警備業協会では5月29日(金)午後2時から、山梨県農業共済会館において、山梨県警察本部生活安全部長の清水高博様のご臨席を賜り、会員ら約50名が出席する中、「令和8年度定時総会」を開催しました。総会では、警備業功労表彰として山梨県警察本部長・協会会長連名表彰や功労会員への協会長表彰の授与が行われたほか、令和7年度の事業報告と収支決算報告の承認、令和8年度の会費改定案、事業計画案、収支予算案の決議及び役員の選任が行われました。



幡野美好会長は、「山梨県は、観光産業と地域コミュニティが密接に関連する特性上、社会の安全・安心を担う警備員の存在は、地域の安全基盤を形成する上で極めて重要な役割を果たし、住民生活の安定確保や地域コミュニティに欠かせない存在となっている。このため、深刻化する警備員不足問題や賃上げ、労働環境の整備などに適切に対応し、現場の最前線で働く警備員の「確保」と「定着」は、業界全体の持続性に直結する最大の課題である。適正な警備料金を確保し、警備員の生活水準を安定させるとともに、警備の品質を向上させ付加価値の高い警備業務を提供することが、警備業の魅力や人材確保の円滑化、離職率の低減へとつながる好循環となって業界全体を持続的に発展させることになる。引き続き、警備業が時代の流れに取り残されることなく成長を続けエッセンシャルワーカーとしての役目を担っていただきたい。」と挨拶されました。

また、ご来賓の山梨県警察本部生活安全部長の清水高博様は、「昨今の犯罪情勢は昨年と比較し減少したが、依然、電話詐欺事件やニセ警察詐欺、SNS 型詐欺事件は急増しており、更には匿名流動型犯罪グループによる犯罪など凶悪化が進む中、警察と地域が連携した警戒の強化が求められている。引き続き、『安全で安心なやまなし』の実現に向け、県警察と緊密に連携した取り組みをお願いしたい。」旨祝辞を述べられました。



幡野美好 会長



生活安全部長 清水高博 様

総会では、功労表彰が行われ、警備業功労者表彰及び功労事業者7社が受賞しました。受賞された方々は次のとおりです。

○山梨県警察本部長・協会会長連名表彰

警備業功労者表彰	甲府警備保障（株）	久保島 敏 氏
警備業功労者表彰	トラスト警備（株）	菊 嶋 正 博 氏

○協会会長表彰

警備業功労者表彰	（株）センティスガー	保 坂 剛 志 氏
----------	------------	-----------

功 労 事 業 所 表 彰

- ・ 株式会社 ハケ岳南ろく総合センター
- ・ 株式会社 ルフラン
- ・ 株式会社 アスリード
- ・ 富岳通運 株式会社
- ・ 中日本ハイウェイ・メンテナンス中央 株式会社
- ・ 株式会社 ヒロシ
- ・ 株式会社 スリーエス



山梨県警察本部長・協会会長連名表彰



協会会長表彰

総会終了後は、厚生労働省山梨労働局労働基準部健康安全課長井上征氏による「山梨県の労働災害発生状況と警備業における労働災害防止対策・熱中症予防対策」について講演会が行われました。

井上氏からは、安衛法改正の概要や高年齢者の労働災害防止のための指針と補助金申請関係、職場における熱中症防止のためのガイドラインなどについて講演をいただき、総会参加会員等が聴講しました。

また、総会、講演会後の意見交換会では、山梨県警察本部生活安全部参事官と保安課長、許認可管理室長をご来賓としてお迎えして、警備業界のさらなる発展と会員相互の融和・団結を図るなど、有意義な会となりました。



井上征也氏による講演

会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

協会事務局